



きらめく風



すすんで学ぶ子ども 心ゆたかな子ども 体をきたえる子ども

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。6年生の学力調査結果についてまとめましたのでご報告します。

令和6年度 6年生 全国学力・学習状況調査結果（令和6年4月18日実施）

1 国語 平均正答率(%) * 網掛けは全国平均を上回った項目です。

	国語全体	知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		
		言葉の特徴や使い方に 関する事項	情報の扱い方に 関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
旭町小	71	69.5	86	66	65	76
東京都	70	67.9	88.8	63.9	69.9	71.9
全国	67.7	64.4	86.9	59.8	68.4	70.7

「書くこと」については「事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する」設問において、全国平均と比較して8.6ポイント低い結果でした。目的や意図に応じて書き表し方が違うことを教え、区別して表現する力が身に付くように、引き続き指導していきます。

「話すこと・聞くこと」では「目的と意図に応じ、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討する」設問において、全国平均より15.5ポイント高い結果でした。他の設問においても平均と同様または2,3ポイント高い結果でした。

「読むこと」では「登場人物の相互関係や心情などについて描写を基に捉える」設問において、全国平均と比較して11.1ポイント高い結果でした。他の設問においても平均より2~4ポイント高い結果でした。

2 算数 平均正答率(%) * 網掛けは全国平均を上回った項目です。

	算数全体	学習指導要領の領域				
		A 数と計算	B 図形	C 測定	C 変化と関係	Dデータの活用
旭町小	75	77.3	73		69.3	77.5
東京都	68	70.6	70.8		59.3	65.2
全国	63.4	66	66.3		51.7	61.8

算数ではどの項目においても全国と都の平均を上回る結果でした。

「A数と計算」では「 $540 \div 0.6$ 」の設問において、全国平均と比較して13.9ポイント高い結果でした。また「除数が $1/10$ になったときの商の大きさについて正しいものを選ぶ」設問においては、16.9ポイント高い結果でした。他の項目でも平均から2~8ポイント高い結果でした。

「図形」では「球体が入る箱の体積を求める」設問において、全国平均と比較して11.5ポイント高い結果でした。他の設問でも4~8ポイント高い結果でした。

「変化と関係」では「分速何mを求める」設問において、全国平均と比較して27.9ポイント高い結果でした。速さや道のり、時間の関係を確かめる他の設問においても6~9ポイント高い結果でした。

「データの活用」では「二次元の表から必要なデータを取り出し、落ちや重なりがないように分類整理する」設問において、全国平均と比較して20.7ポイント高い結果でした。他の設問でも6~18ポイント高い結果でした。

引き続き、個別最適な学び、協働的な学びを推進していきます。

3 児童質問紙

質問紙では「朝食を毎朝食べていますか」「毎日同じ時刻に寝ていますか」等の生活習慣に関する質問や「将来の夢や目標をもっていますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」のような自己肯定感に関する質問、学校の学習や友達に関係する質問等、計63個の質問に回答しました。

(1)国語、算数、理科の正答率が90%以上だった児童の中で、全員が共通して「当てはまる」と回答した質問についてお伝えします。

- 朝食を毎日食べていますか。
- 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。
- 将来の夢や目標を持っていますか。
- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。
- 算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか。
- 自分と違う意見について考えるのは楽しいと感じますか。
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。
- 新聞を読んでいますか。
- 読書は好きですか。
- 国語の勉強は大切だと思いますか。
- 算数の勉強は大切だと思いますか。

・正答率の高い児童は、決まった時刻に起床し朝食を毎日食べているという相関関係が明らかになりました。朝食をしっかり食べることで、気持ちが落ち着き、集中して学習に取り組めるのかもしれない。
 ・将来の夢や目標を明確にもっていることが分かります。
 ・新聞を読んだり、読書をしたりして、文章を読む機会が多いことが分かります。
 ・将来を見通した、教科学習の重要性についても認識していることが分かります。
 ・問題への取り組み方については、効率的な解決方法を見付けようとする意識や自らの成果や課題を次に生かそうとする意識が高いことが分かります。

(2)全国平均との比較で約10ポイント近い差があり、特徴的だった結果についてお伝えします。
 (「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合%)

質問項目	本校	全国
新聞を読んでいますか(ほぼ毎日読む, 週1~3回読むの比較)	21.6	11.6

全国より10ポイント高く、本校の例年の結果と比較しても高い数値でした。新聞を読むことで、国語の読む力が身に付くと同時に、社会で起きていることの事象についても理解を深めているようです。紙媒体からのデジタル化が進み、タブレット等でもニュースを読むことができます。ご家庭でも声掛けをしてみてください。

質問項目	本校	全国
学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	72.5	82.5

全国平均より10ポイント低い結果でした。学級における自分の役割を明確にし、振り返りを定期的実施することで「自己決定→決めたことの実践→振り返り→相互評価、自己評価→自己有用感の高まり→自己決定」のサイクルを生み出していきます。

(3)昨年度の本校の結果と比較して、大きく改善したことについてお伝えします。

質問項目	R5年度	R6年度
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	59.6	88.3

昨年度に比較して28.7ポイント上昇しました。昨年度はコロナ禍以後、地域行事が復活した年でもありました。町会主催の盆踊りや青少年育成第六地区委員会主催のひろばの祭典が再開し、多くの地域の方々でにぎわいました。また、PTA役員の方々や保護者の皆様のご協力のもとデイキャンプや潮干狩り、夏休みのラジオ体操等も実施しました。そのようなPTAおよび地域活動の成果であると考えます。引き続き、児童の健全な育成のため、PTAや地域活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。